農地所有適格法人報告書**（記入例）**

提出年度の事業期間を、

定款を参考に記入してください。

自　令和**○○**年　**○**月**○○**日

至　令和**○○**年　**○**月**○○**日

提出日を記入してください。

令和**○○**年　 **○**月 　**○**日

　御代田町農業委員会会長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 主たる事務所の所在地　**御代田町大字○○番地○○**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 名称及び代表者氏名　　**株式会社○○**

**代表取締役　○○　○○**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　 **○○○○-○○-○○○○**

下記のとおり農地法第６条第１項の規定に基づき報告します。

記

１　法人の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 法人の名称及び代表者の氏名 | **株式会社　○○　代表取締役　○○　○○** | |
| 主たる事務所の所在地 | **御代田町大字○○番地○○** | |
| 経営面積（ha) | 田 | **１．５ha** |
| 畑 | **０．５ha** |
| 採草放牧地 |  |
| 法人形態 | **株式会社** | |

２　農地法第２条第３項第１号関係

　(1) 事業の種類

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 農　業 | | 左記農業に該当しない事業の内容 |
| 生産する農畜産物 | 関連事業等の内容 |
| **レタス、白菜** | **農作業生産、加工** | **土木業** |

　(2) 売上高

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年度 | 農業 | 左記農業に該当しない事業 |
| ３年前(実績) | **500万円** | **100万円** |
| ２年前(実績) | **500万円** | **150万円** |
| １年前(実績) | **1,000万円** | **150万円** |
| 報告日の属する年  (見込み) | **1,500万円** | **100万円** |

３　農地法第２条第３項第２号関係

「構成員」とは、株式会社(特例有限会社を含む)にあっては株主。

合名・合資・合同会社にあっては、社員。

農事組合法人にあっては、組合員。

　構成員全ての状況

(1) 農業関係者(権利提供者、常時従事者、農作業委託者、農地中間管理機構、地方公共団体、農業協同組合、投資円滑化法に基づく承認会社等)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名又は名称 | 議決権の数 | 構成員が個人の場合は以下のいずれかの状況 | | | | |
| 農地等の提供面積(㎡) | | 農業への年間従事日数 | | 農作業委託の内容 |
| 権利の種類 | 面積 | 直近実績 | 見込み |
| **○○　○○**  **○○　○○○**  **○○　○○** | **50株**  **10株**  **20株** | **使用貸借**  **使用貸借** | **15,000**  **5,000** | **300日**  **150日**  **300日**  「農業」とは、農業関連事業も含んだものになります。  「農作業」とは、耕作や養畜などに直接必要な作業のことです。 | **300日**  **150日**  **300日** |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 議決権の数の合計  　農業関係者の議決権の割合 | **80** |
| **80％** |

　その法人の行う農業に必要な年間総労働日数：　**３００**日

(2) 農業関係者以外の者（（１）以外の者）

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名又は名称 | 議決権の数 |
| **株式会社土木商店** | **20株** |

|  |  |
| --- | --- |
| 議決権の数の合計  　農業関係者以外の者の議決権の割合 | **20** |
| **20％** |

（留意事項）

　　　構成員であることを証する書面として、組合員名簿又は株主名簿の写しを添付してください。

なお、農業法人に対する投資の円滑化に関する特別措置法（平成14年法律第52号）第５条に

規定する承認会社を構成員とする農地所有適格法人である場合には、「その構成員が承認会社

であることを証する書面」及び「その構成員の株主名簿の写し」を添付してください。

４　農地法第２条第３項第３号及び第４号関係

定款及び法人登記簿を参考の上、記入願います。

　　（１）理事、取締役又は業務を執行する社員全ての農業への従事状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 住所 | 役職 |  | | | |
| 農業への年間従事日数 | |  | |
| 必要な農作業への  年間従事日数 | |
|  | |
| 直近実績 | 見込み |
| 直近実績 | 見込み |
| **○○　○○**  **○○　○○○** | **御代田町大字○○番地○○**  **御代田町大字○○番地○○** | **代表取締役**  **取締役** | **300日**  **300日**  「農業」とは、農業関連事業も含んだものになります。  「農作業」とは、耕作や養畜などに直接必要な作業のことです。 | **300日**  **300日** | **300日**  **300日** | **300日**  **300日** |

（２）重要な使用人の農業への従事状況

「重要な使用人」とは、当該法人の農業に対して、権限及び責任を有する者のことです。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 住所 | 役職 |  | | | |
| 農業への年間従事日数 | |  | |
| 必要な農作業への  年間従事日数 | |
|  | |
| 直近実績 | 見込み |
| 直近実績 | 見込み |
|  |  |  |  |  |  |  |

（(2)については、(1)の理事等のうち、法人の農業に常時従事する者（原則年間150日以上）であ

って、かつ、必要な農作業に農地法施行規則第８条に規定する日数（原則年間60日）以上従事す

る者がいない場合にのみ記載してください。）

（記載要領）

１ 「農業」には、以下に掲げる「関連事業等」を含み、また、農作業のほか、労務管理や市

場開拓等も含みます。

(1) その法人が行う農業に関連する次に掲げる事業

ア　農畜産物を原料又は材料として使用する製造又は加工

イ　農畜産物の貯蔵、運搬又は販売

ウ　農業生産に必要な資材の製造

エ　農作業の受託

オ　農村滞在型余暇活動に利用される施設の設置及び運営並びに農村滞在型余暇活動を行

う者を宿泊させること等農村滞在型余暇活動に必要な役務の提供

(2) 農業と併せ行う林業

(3) 農事組合法人が行う共同利用施設の設置又は農作業の共同化に関する事業

２ 「２(1)事業の種類」の「生産する農畜産物」欄には、法人の生産する農畜産物のうち、粗

収益の50％を超えると認められるものの名称を記載してください。なお、いずれの農畜産物の

粗収益も50％を超えない場合には、粗収益の多いものから順に３つの農畜産物の名称を記載し

てください。

３ 「２(2)売上高」の「農業」欄には、法人の行う耕作又は養畜の事業及び関連事業等の売上

高の合計を記載し、それ以外の事業の売上高については、「左記農業に該当しない事業」欄

に記載してください。

４ 「３(1)農業関係者」には、農業法人に対する投資の円滑化に関する特別措置法第５条に規

定する承認会社が法人の構成員に含まれる場合には、その承認会社の株主の氏名又は名称及

び株主ごとの議決権の数を記載してください。

ここで、複数の承認会社が構成員となっている法人にあっては、承認会社ごとに区分して

株主の状況を記載してください。

５ 農地利用集積円滑化団体又は農地中間管理機構を通じて法人に農地等を提供している者が

法人の構成員となっている場合、「３(1)農業関係者」の「農地等の提供面積（㎡）」の「面積」

欄には、その構成員が農地利用集積円滑化団体又は農地中間管理機構に使用貸借による権利又

は賃借権を設定している農地等のうち、当該農地利用集積円滑化団体又は当該農地中間管理機

構が当該法人に使用貸借による権利又は賃借権を設定している農地等の面積を記載してください。